余土の福祉だより

第37号（令和４年３月１日発行）

発行・編集
余土地区社会福祉協議会
松山市余戸東４－４－34
松山市余土公民館内
☎（089）971－6752
㈱松栄印刷所
☎（089）941－3334

「社会福祉活動の向上」

余土地区社会福祉協議会
会長　上原光代

余土地区の皆さん、平素は、地区社会福祉活動向上のため、ご協力、ご支援をいただきまして、厚くお礼申し上げます。

今年も、昨年に続き、新型コロナウイルス感染症の感染防止の対応に、苦慮しています。計画している活動の中止、実施する場合の感染予防対応は大変難しい状況です。

継続している活動の「ごみ出し」や高齢者の「いきいきサロン」や親子で参加する「子育てサロン」も、前年同様に中止、短縮、内容の変更をし充分な活動となっていません。

又、福祉講座の様な多くの人の集まりは、活動中止となり残念です。

今後も、まだまだ新型コロナ感染症拡大が心配ですが、拡大防止に充分気を付けながら、充実した地域福祉活動にしたいと思っております。皆さんの変わらぬご支援、ご協力をお願いいたします。

余土地区民生委員・児童委員協議会では竹田軍三会長を中心にコロナ禍での活動を工夫しております。

河野サヨ副会長は、差別解消を目指すシトラスリボンを手作りし、委員全員に次のメモと同封して届けてくださいました。紹介します。

善意の御礼

まごころ銀行を通じて、余土地区社会福祉協議会へ、多額の御寄付をいただきありがうございました。

渡邉智恵子　様
西原　文江　様
藤﨑　昌子　様

赤い羽根共同募金の御礼

余土地区町内会及び法人事業所ほか関係各位の皆様のお陰をもちまして数年ぶりに目標額を達成することができました。温かいご支援ご協力誠にありがとうございました。

後日、愛媛県共同募金会より配分される還元金は、高齢者クラブ、独居者等訪問、サロン事業や児童クラブ、青少年育成活動等の余土地区の福祉事業に活用させていただきます。

目標額
二、三一八、九〇〇円
実績額
二、四〇四、一九六円

※お知らせ
令和四年十二月一日、民生委員・児童委員の一斉改選が行われます。

余土地区高齢クラブ連合会

単位クラブ	役職	氏名	単位クラブ	役職	氏名
市坪老友会	会計	本田　庄作	余戸むつみクラブ	会長	歌原　興頼
市坪平成クラブ	理事	眞野　義夫	余戸ちとせクラブ	理事	中矢　宗治
保免上老友会（休止）			余戸亀寿クラブ	副会長	岡本　純輝
保免老友会	理事	武市　和清	余戸鶴寿会	理事	大野　譲司
保免西寿クラブ	理事	黒川八重子	余戸さくらクラブ	理事	玉井　芳明

地域の単位クラブへのご加入をお願いします。

研修報告

一　研修名
二　テーマ・講師
三　研修者
四　内容

一　障がい者福祉部研修会
二　「命のふしぎ　ハンディを持つ子の親の関わりと気持ち」
久万高原町在住漆塗職人
甲斐　芳子氏
三　障がい者福祉部
渡部美代子
四　久万高原町社会福祉協議会とリモートでの開催でした。

講師の三人目の子どもさんは、口蓋裂（こうがいれつ）（生まれつき上顎（うわあご）に裂け目が生じた病気）でお乳を吸う力が弱く、体重が増えません。

一歳二か月で十キロになり、やっと口蓋裂の手術を受けました。でも話すこと走ることは遅れがありました。主治医と相談の結果、転地療養（東京から愛媛へ）をすることを決めました。

愛媛に来て五歳のある日、澄んだ川に手を入れた時、その水の冷たさに「ヒヤー!!」と初めて声を上げました。

喜びもつかの間。学校生活が始まると、チック症状（本人の意志とは関係なく例えばまばたき、顔をしかめるなど、一定期間繰り返す）アスペルガー症候群（知能や言語の遅れはないが、イメージすることが苦手）に悩まされました。障がいがあることでいじめにもあいました。

現在は、木地師の父親の工房を手伝っています。趣味は写真を撮ることで、プロの写真家の助手をすることもあります。

研修を受けて、その子どもさんのできることを褒め認め、温かく応援してあげる子育てが大切だと思いました。

一　地域福祉リーダー養成講座
二　「通いの場ってどんなトコ？」
―つながりを切らず暮らしていける地域づくり―
聖カタリナ大学人間健康福祉学部教授
釜野　鉄平氏
三　援護部　竹田　妙子
四　グループに分かれて、社会福祉協議会の職員さんにアドバイスをいただきながら、まず「あったらいいな」の通いの場、集まりの場、楽しい地域の行事などについて話し合いました。

次に、グループごとで話し合った内容をまとめて、発表し合いました。

最後に講師の方から
㈠　トコトコ歩いて行けるトコ
㈡　トコとん好きなことができるトコ
㈢　トコろ構わずできるトコ

この三つのトコへ進んで参加して地域とつながっていきましょう。と！

とても有意義で楽しい研修でした。

令和３年度受賞者

受賞おめでとうございます

松山市民生児童委員大会
松山市民生児童委員協議会会長表彰
優良民生児童委員
清水澄子　竹田ひろみ
玉井実佐　八木香代

松山市福祉大会
地域福祉活動功労者
田中吏恵　和田好夫
松山市社会福祉協議会会長表彰
ボランティア活動功労者
森松和世
松山市共同募金会会長表彰
共同募金運動奉仕功労者
竹田ひろみ　戸井田祝

愛媛県社会福祉大会
愛媛県知事表彰
戸井田節子　竹田妙子
愛媛県民生児童委員協議会会長表彰
永年勤続者
越智美鈴　高石輝美
本田美津子　渡邊百合江

全国民生児童委員連合会会長表彰
永年勤続民生委員・児童委員表彰
竹田軍三　河野サヨ

社会福祉功労者厚生労働大臣表彰
保木山はつえ

1 貧困をなくそう
2 飢餓をゼロに
3 すべての人に健康と福祉を
4 質の高い教育をみんなに
5 ジェンダー平等を実現しよう
6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに
8 働きがいも経済成長も
9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう
11 住み続けられるまちづくりを
12 つくる責任　つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を
14 海の豊かさを守ろう
15 陸の豊かさも守ろう
16 平和と公正をすべての人に
17 パートナーシップで目標を達成しよう

17の目標と、それを達成するためのより具体的な169の項目がある

SDGsって？

「SDGs（エスディジーズ）」は持続可能な開発目標の略。

世界みんなで達成を目指す十七の目標のことです。

人々が安心して暮らすことができる環境を実現し、それを持続可能なものとするために国連加盟国が二〇三〇年までに取り組むべき十七のゴール、百六十九のターゲットから構成される目標です。

「SDGs」の目標達成には、一人一人が自分事として取り組んでいくことが必要です。

松山市は二〇二〇年度「SDGs未来都市」「自治体SDGsモデル事業」に選定されています。

「使っていないコンセントを抜く」、「食べ残しをしない」、「マイボトルを持ち歩く」など、SDGs達成に向けて個人でも身近にできることはたくさんあります。

ではその実践例を紹介しましょう。

「私の日常」

河野　サヨ

・エコバッグ持参でお買物
・割箸やストローのサービスお断り
・衝動買いをつつしむ。
・移動は自転車でスイスイ
・ゴミは極力減らす。
・腐葉土を使った家庭菜園
・家の周りの道路や溝も掃除する（気が向いた時に）
・亡き母の着物のリメイクを楽しむ。
・発展途上国で技術を教え、現地の人を雇用し、コーヒー豆を生産するという某社のコーヒーを毎日愛飲

あれっー!!私も『エス・ディー・ジーズ』やってるじゃん!!

「SDGsかな？」

渡部美代子

一　台所の排水口は不織布製のフィルターで油分も細かなごみもとっています。

二　車庫や門周りの枯葉を木の元へ戻しています。

三　お米のとぎ水を庭木にあげています。

四　プラごみはすべて洗ってから分別し、はがせる紙はすべてはがしています。

「身近なことから始めよう」

樋口　明美

私ができるSDGsを考えた時、日常生活でできることは何だろう。

毎日の買い物で実行していることは当日に使う物は、賞味期限の早いものを買うようにしています。

エコバッグを使用していますが、たまにエコバッグを忘れて、ビニール袋を買ってしまう自分を反省します。

少しでもSDGsに協力できる大人でありたいと思っています。

「やればできる！」

髙石　輝美

SDGsの考え方は、暮らしの身近な所からやっていけます。私は、毎日の食品の残りや生ゴミ等を熟成させて肥料にし、花や農作物を作っています。

又、循環型農業でやっている所（食品会社などから出る廃棄食品などを畜産農家が豚の餌などに引き受け、その糞尿を熟成堆肥にして田畑に使っている）の肉・卵・野菜などを取り寄せ食べています。

今の私に何ができるかなぁ！で更にやれる事を見つけて一歩進めて行けたらと思います。

こんなサロンやってます

余土地区「子育てサロン」

名　称	余土子育てサロン	市坪子育てサロン（ポッポちゃん広場）
対　象	２～７歳までのお子さんと保護者	未就園児（０～３歳）と保護者
内　容	ゲーム・おはなし会・絵本読み・折り紙など親子の楽しい遊びとおしゃべりの時間です。	遊具・絵本など自由遊びを中心とした地域の人たちとのふれあい広場です。
場　所	余土公民館２階	市坪公民館第１分館２階
実施日	毎月第２土曜日	毎月第３火曜日（８月は休み）
時　間	午前10時～ 12時	午前10時～ 12時
主　催	余土地区社会福祉協議会・余土公民館	市坪公民館

※両子育てサロンとも、申し込みは必要ありません。当日直接お越しください。
新型コロナウイルス感染状況など諸事情で変更になることもあります。

「余土子育てサロンへのお誘い」

余土公民館と余土社会福祉協議会では、毎月子育てサロンを開催しています。子どもたちの安全で楽しい遊びの場所づくりとお母さんたちの交流を目指しています。

おはなし会、人形劇、読み聞かせ、ゲーム、リズム遊びなど、おもしろいことがいっぱいあります。

野外活動や餅つき、クリスマス会など季節の行事もあります。

毎月第二土曜日に、余土公民館二階大会議室で十時から十二時までです。

お誘い合わせて、是非お越しください。待ってます。

（文責　戸井田節子）

活動の紹介

フラワーアレンジメント

ランチ作り

余土地区「ふれあいいきいきサロン」

サロン名	開催日時	場　所	連絡先
余　戸 いきいきサロン	毎週木曜日 10：00～	余戸中分館	黒　河　八重子 TEL [redacted]
保　免 いきいきサロン	毎週火曜日 10：00～	保免西集会所	黒　河　八重子 TEL [redacted]
市　坪 いきいきサロン	第２・第４火曜日 10：00～	市坪公民館	河　野　サ　ヨ TEL [redacted]
サロン余土マドンナ	第１・第３金曜日 9：30～	JA 余土・会議室	上　原　光　代 TEL [redacted]

※　新型コロナウイルス感染状況などで終了時間など変更になります。
ご近所の方々のご参加よろしくお願いします。

「ある日のサロン」

―ここでもSDGs―

「断捨離とか終活とかよくいうけど、いざ捨てるとなるともったいないのよねえ。誰かに使ってもらえるといいんだけど……」「それじゃあサロンでバザールしようよ。」

リユース目的のバザールは品物を通して会話がはずみ、マスクの中から笑顔があふれる。お金持ちのおじいさんの接ぎのあたったステテコ、親指の出たソックス、伝染したストッキングを十円で直してもらったエピソードなど昔の話に花が咲きコロナ禍生活のうっぷんが飛んでいく。売上げは、十年前から続けている愛媛三一一の募金箱に!!元気で健康ないきいきサロンのSDGs。

（文責　河野　サヨ）

「健康で長生き」

〝健康で長生きする〟手助けとして、松山市保健所が勧めている〝まつイチ体操〟を保免上集会所で、週一回火曜日の十時から十一時の間行っています。

DVDをかけ、音声ガイドに従って身体を動かします。マットの上に寝ている状態で行う体操なので気軽にできます。ご一緒に健康で長生きしましょう。

（文責　竹田　妙子）

まつイチ体操